

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA

いわき経済同友会

IWAKI

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

9月号/2015年9月1日発行

8月24日(月)
18:40～

8月通常例会

会場 いわき市生涯
学習プラザ
椿山荘

講 師 元富士フィルムホールディングス株式会社 代表取締役専務執行役員 高橋 俊雄 氏
テーマ 「強い組織作りの具体的ノウハウ」



■ 本日の議題

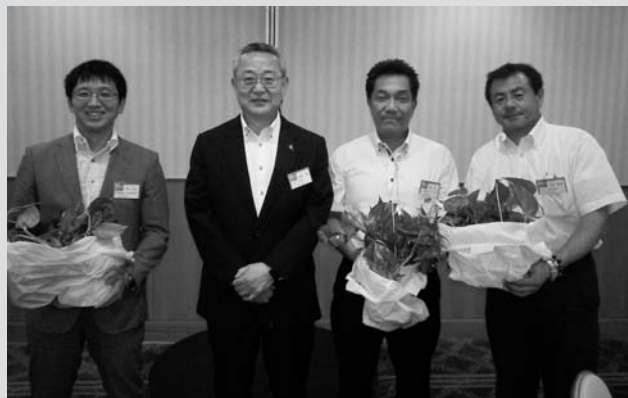
1. これからの会社の在り方
2. 強い組織（会社）とは
3. 強い組織（会社）の実現のために

21世紀に勝ち続ける会社は、「変化に対応し続けることができる」会社であります。

常に予想外のことが起こることを覚悟しなければなりません。何が起こるか分からない時代であります。しかし、あわてることはありません。状況変化に最適な対応を考えることが大切です。

「経営の原則を大切にし、変化にしなやかに柔軟に対応していく」ことが、これからの会社の在り方であると考えます。

◆ 誕生月プレゼント ポトスが贈られました



左から 新妻弘道さん(8月14日生)、安島代表幹事、猪狩謙二さん(8月20日生)、小沼郁彦さん(7月21日生)

それでは強い会社を作るためには、

1. 強みを活かす経営
2. 衆知を結集した経営
3. 合目的的経営

強みを活かす経営

自社の強みを認識し、強みを基盤とした経営をしていかなければ継続する企業は期待できません。

- ・自社の保有する強みを認識し、それを踏まえて、世の中にどう役立つかを考える。
- ・世の中のニーズをどこまで深く掘り下げて捉えることができるか。
- ・このニーズに対応するため自社の強みをさらに強化し、それを自社の資産・伝統・文化にまで高められるか、このスパイラルを作れば会社は生き残れると思います。

富士フィルムでの事例 ~~~~~

富士フィルムは製造業の会社です。技術こそが拠り所の会社であります。そこで保有している技術の洗い出しをいたしました。大きく分けると

- ・製品を開発する応用技術
- ・バックにある技術プラットフォーム
- ・支える基盤技術

具体的には

- ・化合物と化学反応コントロール技術
化合物ライブラリー、ナノ化、分散、解析・分析
- ・生産技術
薄層塗布、重層塗布
乳剤の安定化・スケールアップ
品質管理
- ・文化・伝統

研究開発のノウハウ「原理追求の姿勢、自前技術へのこだわり」

根底に流れる考え方

科学する心、品質を大事にする心
地道に技術を作り上げていく風土
常にオンリーワン 世界No.1を目指す

表面的に見えているニーズのみでなく、なぜそのニーズが出てきているのかの本質を見極め、ユーザーも気づいていないニーズ (Latent Needs) を捉えることが大事であります。

これらによって富士フィルムは化粧品、医薬品の分野へと進出していきました。

どのような環境にあっても社員一丸となって知恵を結集して最適な解決策を見い出していくことが大切です。

◎経営者の在り方は、

我欲を極小にしなければなりません。自分一人でもできると錯覚してはいけません。複雑・多様化する時代環境の変化にトップの経営者ができる範囲は限られています。組織に関わる全社員が関心を持ち、情報を集め対応策を見い出していくことです。

もはや、かつてのような成長は望めない今、過去の成長期の経営手法には頼りません。飽和期における未来のための価値づくりが求められています。

◎社員個人は、会社に対しての忠誠心と高い専門性、問題発見力・問題解決力を持たなければなりません。

◎社員同士は相互尊重し啓発・触発しながら、チームとしてのレベルを上げていかなければなりません。

【1人の天才】ではなく【集団天才】を目指す

いい仕事をするためには、いい仕事ができる3大要素MIND・PROCESS・CONTENTSが重要になりますが、MINDは個人の仕事に取組む姿勢、価値観、生き方、目的の明確化、CONTENTSは実務で習得しますので、ここでは、まずPROCESSです。

○全ての活動をチームで行う。

- ・状況認識に基づく目標の共有化
- ・目的達成のための戦略策定
- ・課題の明確化
- ・課題バラシによる施策の具体化
- ・計画の見える化
- ・実行
- ・進捗振り返り

【PROCESS】の基本的ノウハウ

■思考プロセス (合目的的ものの考え方)

問題発見力…状況認識、リスク認識

問題解決力…原因を究明し最適案の選定

■チーム力の強化

全社員の力を結集し、腑に落とし込む。

(KT法等により問題を発見し問題を解決し最適案を選択するまでのステップの紹介の説明がありました。)

まとめ

【MIND・PROCESSの強化】

社員の能力アップ、チームワーク向上が必須

【衆知を集めた総力経営で時代を乗り切る】



8月例会 懇親会

いわきワシントンホテル
椿山荘

H27.8.24



8月グループ会報告

第1グループ会

■日 時 8月31日(月曜日)
■場 所 いわき市役所

「福井県鯖江市視察研修会の報告及び提言」

7月に実施した先進地研修を踏まえて地方創生、地域再生に関する提言をした。

- ① 新エネルギー関連産業の集積と小名浜港の利用促進
- ② 廃炉解体に向けた新たな産業の育成
- ③ 若者が定住できる社会仕組み作り
- ④ 循環型経済の実現
- ⑤ 子育てしやすいまちづくり
- ⑥ 市民が主体となる市民役条例の制定
- ⑦ 若者の起業支援する社会的風土の醸成
- ⑧ リニアモーターカー路線の実現
- ⑨ 既存企業を生かした有機的ネットワーク作り

第2グループ会

■日 時 8月19日(水曜日)18:30～
■場 所 だいこん家

- 1) 8月担当例会役割調整
- 2) 納涼会
前半戦が終了し納涼会を開催
グループメンバー間の懇親をはかりました。



第4グループ会

■日 時 8月21日(金曜日)18:30～
■場 所 磯勘

前期活動報告及び懇親会

磯勘にて、前期活動報告及び10月移動例会の件と懇親会を行う。

10月度 移動例会の日程決定の件・・・10月31日～11月1日

懇親会にて、今後のいわきの除染作業に伴う経済活動の動向など話し合う。

新入会員紹介



くろ さわ ひとし
黒澤 仁
 常磐興産株式会社
 マネージャー
 業 種／サービス業
 会社所在地 〒972-8326
 いわき市常磐藤原町蕨平50
 趣 味／



たけ や かね ひろ
竹谷 金浩
 株式会社NTT東日本一東北
 いわきエリア支店長
 業 種／電気通信業
 会社所在地 〒970-8511
 いわき市平字堂根町3-2
 趣 味／スポーツ観戦

皆さんよろしくお願致します



ひら と やす あき
平戸 康明
 株式会社常陽銀行平支店
 支店長
 業 種／銀行業
 会社所在地 〒970-8026
 いわき市平字二丁目37-1
 趣 味／ゴルフ・音楽鑑賞



さき ひろ き
鷺 弘樹
 株式会社東日本計算センター
 代表取締役社長
 業 種／情報システム全般
 会社所在地 〒970-8026
 いわき市平字研町2番地
 趣 味／ドライブ・読書

FMいわき「いわき経済同友会だより」

【9月予定放送】

- ・ 9月7日 観光特区研究会 田子 英彦様
- ・ 9月14日 地域ブランド連携研究会 武藤 真一様
- ・ 9月21日 新産業育成促進研究会 長谷川祐一様
- ・ 9月28日 小名浜港研究会 小沼 郁互様

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。
<http://www.simulradio.jp/>

9月グループ会案内

- 第1グループ会
- 第2グループ会
 9月24日(木) 18:00～ 場所 建設会館
 ①第1Qまとめ
 ②勉強会の内容等の検討
- 第3グループ会
- 第4グループ会
 9月26日(土) 8:00～ 場所 猪苗代方面
 移動例会
- いわきブランド研究会

10月通常例会

10月14日(水)

例会 19:00～
 講演会 19:20～
 懇親会 20:30～

講 師／三菱商事アセットマネジメント(株)

取締役副社長 関野勝弘氏

場 所／いわき市生涯学習プラザ
 懇親会/ワシントンホテル椿山荘

テーマ／(仮)「これからのエネルギー産業の行方といわきの進むべき道」

9月通常例会

9月14日(月)

例会 19:00～
 講演会 19:20～
 懇親会 21:00～

講 師／(株)ドーム サプライチェーン本部

副本部長 藤原 敬信氏 チームリーダー 木村 秀禎氏

場 所／いわき市生涯学習プラザ
 懇親会/ワシントンホテル椿山荘

テーマ／(仮)「スポーツを通じていわきを“東北”の都市にする」

いわき経済同友会 ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
 お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
 TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
 E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 安島 浩代表幹事
 編集 情報委員会 委員長 田村慎太郎
 副委員長／川崎憲正・坂本和久・四ツ倉隆裕
 馬場学・山崎勇一郎